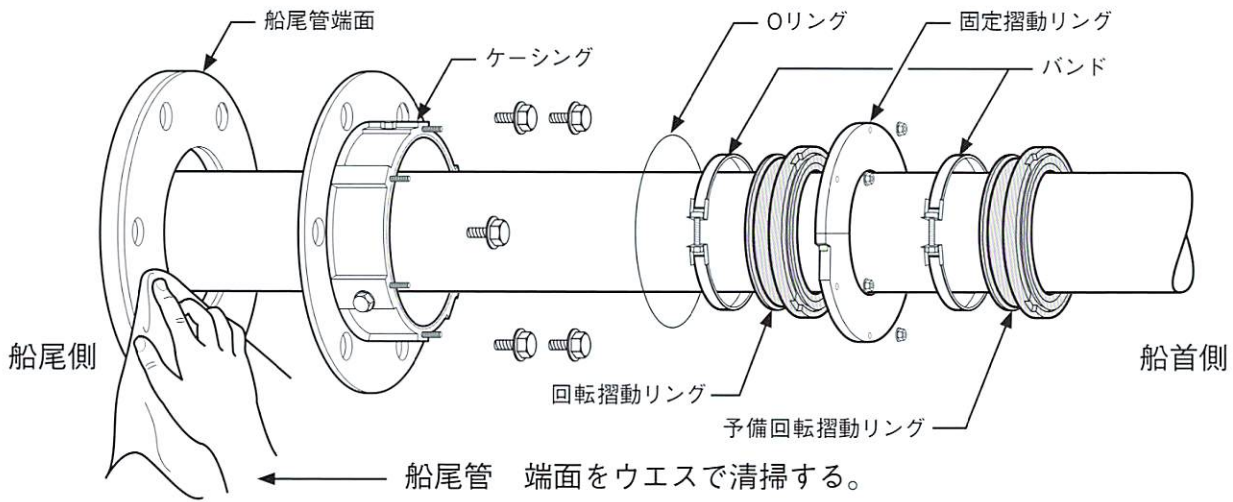


SKCの組立要領書

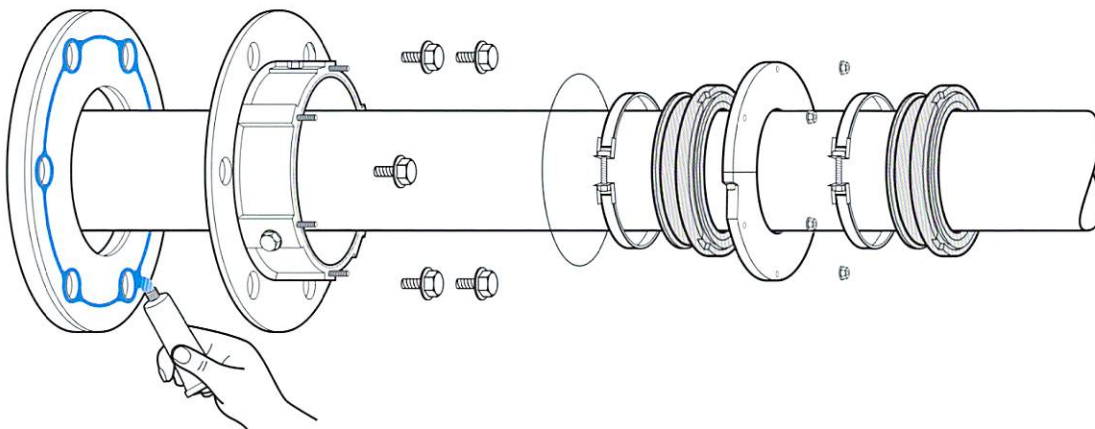
1. 部品の用意と取付け準備

下図のように部品を軸に挿入する(順番に入れること)



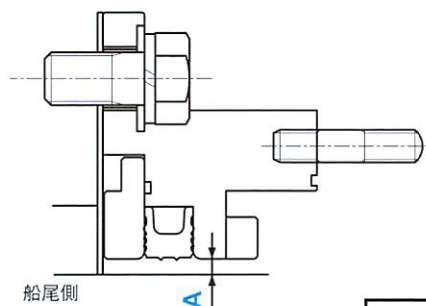
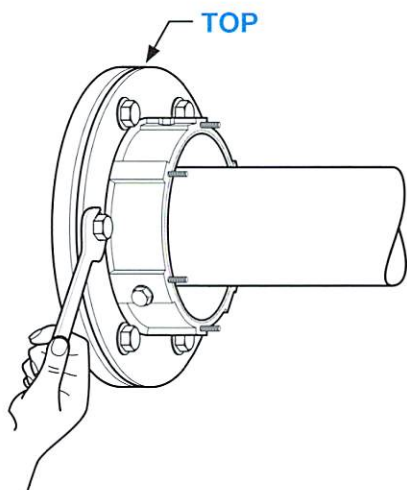
2. 液体パッキン塗布

船尾管端面に液体パッキンをボルト廻りと円周状に切れ目がないように塗布する。
このとき、異物が付かないように注意をする。



3. ケーシングの取付

TOP位置(TOP印)をあわせ、ボルトを対角線上に交互に締め付ける。
このとき、軸と内径部のA寸法が下表の許容値内に上下左右が入っていること。

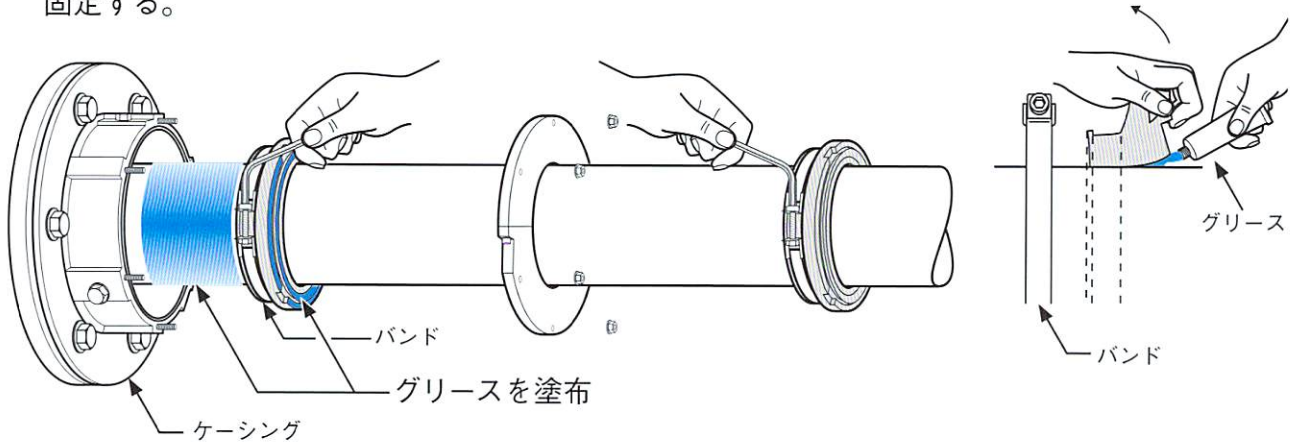


(mm)

軸径	A寸法
φ 60 ~ φ 149	3 ± 0.5
φ 150 ~ φ 209	4 ± 1
φ 210 ~ φ 699	6 ± 1

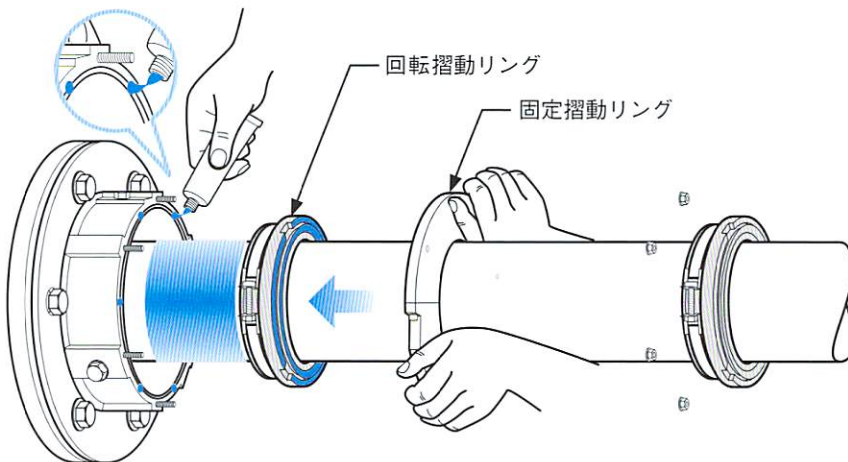
4. 回転摺動リング及び、スリーブにグリース塗布

1. バンドをゆるめ、回転摺動リングの端部を引き上げて、その内径にグリースを塗布する。
スリーブ上及び回転摺動リングの摺動部にも塗布する。ケーシングの近くにセットする。
2. バンドを回転摺動リングにはめて、六角穴付ボルトでバンド締付金具が密着するまで締め付け、固定する。



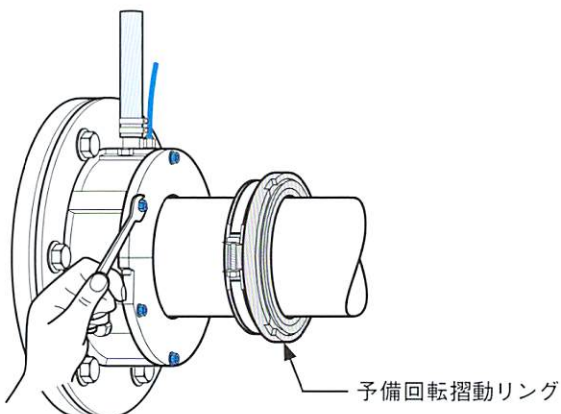
5. 回転摺動リングのセット方法

- 0リング溝にグリースを部分的に塗布して、0リングをはめる。
固定摺動リングを回転摺動リングに密着させて、ケーシング内へ回転摺動リングをはめ込む。

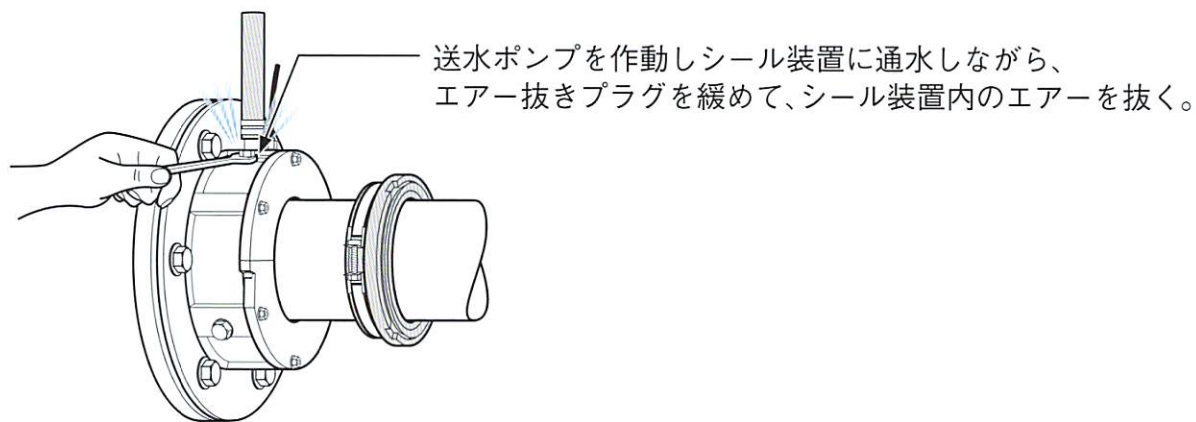


6. 固定摺動リングのセットと給水配管、エア配管の取付

- 固定摺動リングをナットで対角線上に交互に締め付ける。
予備の回転摺動リングを本体近くにセットする。
給水配管、エア配管を配管図に基づき取付ける。



7. 洋上での運転前準備



8. 運転開始初期

シール装置取付初期はやや発熱の傾向があるために、固定摺動リング内径に予め注水すること。

固定摺動リングの背面部に(手で)触れて、温度が高い場合(40℃以上)には注水容器にて、固定摺動リングの内径部に注水し冷却する。

